

「どんぐりの森・山楽校」訪問する♪



2/13 (土) 開催した、当会研修会に「どんぐりの森・山楽校」の川村清市塾長さんを講師に招いたご縁で、6/1 (土)「春の小川」メンバー10人の訪問が実現しました。

今年は、春の訪れが遅く山の桜はまだ咲いていませんでしたが、満開になったら見事だろうなと思いながら、初めて走る山道を車に揺られながら向かいました。

着いてすぐに、手作りのログハウスから美味しそうなおいが…(後のお楽しみ♪)

さて、川村塾長さんと地主の小笠原さんのお話を伺い、今日のスケジュールの確認をすると、早速、炭焼き窯の見学へ。この窯は、値切って安く作っていただいたものだから(上記写真)…(春の小川にも是非欲しいですね)。炭焼きには檜の木などが適しているようですが、ここでは、自分たちが伐採した杉の木を使っているそうです。夜通し火を絶やさず手作りの炭を作っているところにロマンを感じますね…☆

次に向かったのは、周りに小川が流れる湿地帯。キクザキイチリンソウ、アズマイチゲ、ミズバショウ、エンゴサクなど、可憐な花たちも私たちを出迎えてくれました。つづいて、くねくねとした不思議な水路に案内されましたが、そこはゲンジボタルを育てている場所だと聞いてビックリ！夏は、どんなに幻想的でキレイだろうと想像してみました。最後に、ミズバショウの群生地も案内していただき散策終了となりました。

散策終了後はログハウスに案内していただき、入ってみると到着時にいいにおいがしていた正体が明らかに…ダッチオーブンで作ったスペアリブと野菜でした。玄米のおにぎりも準備してくださり、とても温かいおもてなしを受けました。

いただきながら、会員同士の交流が始まり、自己紹介をしながらどんぐりの森見学の感想と「春の小川」に対する夢を語るチャンスをいただき、とても楽しいひと時を過ごすことができました。

次回は是非、おいらせ町に来ていただいて、今回のお礼と交流ができればいいな…と思いました。